⑺　上記１に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。）又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと（資本関係又は人的関係がある者すべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。

⑻　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者すべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照）。）。

⑼　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと（入札説明書参照。）。

３　総合評価に関する事項

⑴　落札者の決定方法

①　入札参加者は、「価格」及び「技術提案書」をもって入札を行い、次のｱ、ｲの要件に該当する者のうち、下記３⑵③によって得られる数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。

ｱ　入札価格が予定価格の制限範囲内であること。

ｲ　提案内容等が発注者の設定している最低限の要求要件を下回らないこと。また、評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。

②　上記３⑴①において、評価値の最も高い者が２人以上ある場合は、くじを引かせて落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法

①　「標準点」を100点とする。「加算点」は、下記３⑶①の評価、並びに②及び③の評価項目において技術提案書の内容に応じ、最高32点を与える。なお、「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、入札説明書に参考として示した標準案により入札に参加する（技術提案を行わない）場合は、「ワーク・ライフ・バランス等の推進」及び「工事全般の施工計画」に関してのみ、加算点を算出し与える（入札説明書参照）。

②　加算点の算出方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記３⑶①～③の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記３⑶③において「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

③　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記３⑵②によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目　評価項目は以下のとおりとする（詳細については入札説明書による。）。

①　ワーク・ライフ・バランス等の推進

②　ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画

ｱ　環境の維持について　施工中の病院内や近隣建物に対する騒音・振動・粉塵を低減する対策及び重機・大型工事車両通行時の騒音・振動対策について

ｲ　特別な安全対策について　工事関係者の駐車場の確保及び本院利用者（患者、教職員、学生）の交通安全対策（工事車両の交通対策・安全な歩行動線の確保）について

③　工事全般の施工計画

⑷　受注者の責めにより、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、指名停止措置要領に基づく指名停止を行うものとする。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒840―8502 佐賀県佐賀市本庄町１番地　国立大学法人佐賀大学環境施設部企画管理課総務主担当　電話番号0952―28―8968

⑵　入札説明書の交付期間及び方法　令和元年10月28日（月）から令和元年11月15日（金）までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の午前９時から午後５時まで。（kikaksom@mail.admin.saga-u.ac.jp）

入札説明書の交付に当たっては無料とし、上記電子メールアドレス先に会社名及び連絡先等を明記した電子メールにより申し込むものとし、電子メールの件名は、【入札説明書申込】「佐賀大学（鍋島１）基幹整備（自家発電設備上屋増築等）工事」と標記すること。なお、入札説明書等は、電子メールによる申し込み受信確認後申込先にパスワードを送付し、本学ホームページより取得するものとする。また、見積に必要な図面等についても、申請書提出後、本学より競争参加資格の確認通知とパスワードの発行を受け、本学ホームページより取得するものとする。

⑶　申請書及び資料の提出期間、場所及び方法　令和元年10月28日（月）から令和元年11月18日（月）までの日曜日、土曜日、及び祝日を除く毎日の午前９時から午後５時（ただし、最終日の11月18日（月）は午後１時）までに電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記４⑴に持参し又は郵送すること（郵送の場合は、書留郵便等で上記の期日までに必着のこと。）。

⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、場所及び方法　競争参加資格の確認通知を受けた日の翌日から令和元年12月23日（月）までの日曜日及び土曜日を除く毎日の午前９時から午後５時（ただし、最終日の12月23日（月）は午後１時）までに上記４⑴に持参し又は郵送すること（郵送の場合は、書留郵便等で上記の期日までに必着のこと。）。

⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、令和元年12月20日（金）の午前９時から令和元年12月23日（月）の午後１時までの間に、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は上記４⑴に持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。開札は、令和元年12月24日（火）午前10時から国立大学法人佐賀大学第２本部棟１階企画管理課において行う。

５　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　納付。ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、国立大学法人佐賀大学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

②　契約保証金　納付。ただし、有価証券等の提供又は金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者の中で上記３⑴の評価方法で決定するものとする。なお、具体的には入札説明書による。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最も評価値が高い者を落札者とすることがある。

⑸　本工事に係る技術提案書等の提出にあたって、ＶＥ提案により施工しようとする場合は、その内容を示した技術提案書を提出すること。ただし、ＶＥ提案が適正と認められなかった場合においては、標準案により入札に参加できる。また、標準案に基づき施工しようとする場合は、標準案によって入札に参加する旨を記載すること（入札説明書参照。）。

⑹　配置予定技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定技術者の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお，種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。